



とやま



大陸

Y U M E ・ T A I R I K U

2014.10
vol.98

CONTENTS

- 02 ■コンベンショントピック
コンベンション開催報告
- 03 ■コンベンション・ボランティア実地研修会を開催
■インフォメーションコーナー
- 04 ■とやまの魅力アラカルト
天然の生けす富山湾
- 05 ■第35回全国豊かな海づくり大会～富山大会～
- 06 ■ちょっとひといき
■統計で見る「とやま」
- 07 ■富山県内の博物館・美術館など
■富山おみやげ図鑑
- 08 ■10月・11月・12月コンベンション・カレンダー

Pick up
Convention

第58回生活と環境全国大会

平成26年10月21日(火)～23日(木) 参加予定者 2,400人(延人数)
富山国際会議場

環境、廃棄物・リサイクル、生活衛生の分野に携わる方々にご参集いただき、顕彰や情報交流を行います。今年は「環日本海地域における環境と地域エネルギーの活用—立山連峰が育む豊かな自然とともに—」をメインテーマに、再生可能エネルギー、災害や石綿への対策、廃棄物処理、衛生害虫、大気汚染についての行事をご用意します。(入場無料)

第58回 見つめ直そう 環境制度 引き継ごう 次の世代へ
生活と環境全国大会

環日本海地域における環境と地域エネルギーの活用
—立山連峰が育む豊かな自然とともに—

開催日：平成26年10月21日(火)～23日(木)
会場：富山国際会議場(富山県富山市)

●プログラム(注)当日でも会場内では変更があります

10/21(火) 全日本環境衛生・廃棄物処理長会プログラム
10/22(水) 特別企画シンポジウム
『個性を逞めた再生可能エネルギー利用への取り組み—立山連峰の環境』
リレー講演「産業界における石綿対策の最新動向」
シンポジウム「全国環境衛生長会特別講演—事例研究発表会」
10/23(木) 特別企画「産業につなげる廃棄物処理」
特別講演「環境と生活の共生—再生可能エネルギー」
シンポジウム「生活衛生・感染症に関する最近の動向」
シンポジウム「環境大気汚染に向き合う—PM2.5の健康リスク」
10/22(水)～10/23(木) 生活と環境展示会

主催 公益財団法人 日本環境衛生センター
〒270-0205 千葉県市川市東町1-10-8
TEL.044-288-8888 FAX.044-288-0217
URL <http://www.jes.or.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/jes.jp/>



コンベンション開催報告

① 第28回 日本高齢者大会 in 富山

- 日時：平成26年9月12日(金)～13日(土)
- 会場：富山大学五福キャンパス・富山市総合体育館
- 参加人数：5200名

歓迎 第28回 日本高齢者大会 in 富山

●日時/平成26年9月12日(金)～13日(土) ●会場/富山大学五福キャンパス・富山市総合体育館

主催：第28回 日本高齢者大会 in 富山 富山県実行委員会 協力：富山コンベンションビューロー

第28回日本高齢者大会が9月12日富山大学、翌13日富山市総合体育館で開催されました。

延べ5200人が参加し、「高齢者が生きがいを持ち、安心して住み続けられる社会づくり」について学び、経験交流しました。また「万葉集と大伴家持」「映画に描く富山の魅力」「富岩運河水上ラインと北前船の豪商を訪ねて」等の富山学や物産展などを通じ、富山の文化、歴史、産業を知っていただく絶好の機会となりました。

全国からの参加者は、県内各地に宿泊して、観光地も訪れて富山の自然と味覚を満喫していかれました。



② (一社)溶接学会 平成26年秋季全国大会(富山大会)

- 日時：平成26年9月10日(水)～12日(金)
- 会場：黒部市宇奈月国際会館「セレネ」・富山県技術専門学院新川センター
- 参加人数：約550名

歓迎 (一社)溶接学会 平成26年秋季全国大会(富山大会)

●日時/平成26年9月10日(水)～12日(金) ●会場/黒部市宇奈月国際会館「セレネ」ほか

主催：一般社団法人 溶接学会 (一社)溶接学会 北陸支部 秋季全国大会実行委員会 協力：富山コンベンションビューロー

一般社団法人溶接学会の主催で溶接・接合研究の成果発表を年2回(東京、支部開催)実施しており、今回は、9年振りに北陸地域での開催となりました。

本大会では、242件の一般講演・ポスター発表が「セレネ」にて行われました。初日10日には、(株)能作 代表取締役 能作克治氏の「素材とデザインで市場を拓く」と題する特別講演が行われました。また、北陸支部主催による「環境にやさしい溶接・接合技術」をテーマにして環境負荷低減に繋がる最新の溶接・接合技術を解説する技術セッションや「溶接技能の計測と見える化」をテーマにして地域企業の技能者・技術者向けの体験型技術教育を目的としたワークショップも開催され、多数の地元企業従業員が参加しました。さらに、溶接関係の企業による最新技術・製品の展示に加え、「北陸ものづくり企業・製品」を紹介する展示ブースも設置し、地元企業と参加者の活発な交流が行われました。



③ 2014年 日本地理学会秋季学術大会(富山)

- 日時：平成26年9月20日(土)～22日(月)
- 会場：富山大学五福キャンパス
- 参加人数：543名

歓迎 2014年 日本地理学会秋季学術大会(富山)

●日時/平成26年9月20日(土)～22日(月) ●会場/富山大学五福キャンパス

主催：日本地理学会 後援：(公財)日本教育公務員弘済会富山支部 協力：富山コンベンションビューロー

9月20～22日に日本地理学会秋季学術大会が富山大学五福キャンパスで実施されました。立山黒部ジオパークが日本ジオパークに正式認定されたので、ジオパークの公開シンポジウムへは数多くの聴衆が集まりました。また、市町村合併に関する公開シンポジウムでは富山市長 森雅志氏の特別講演があり、興味深い議論が行われました。1日目には大学生協食堂で懇親会が開かれ、地酒やますの寿司、昆布じめや白エビなど郷土料理を堪能するとともに、おわらの唄と踊りも楽しみました。3日目には、立山班と公共交通班の2班に分かれ巡検も行い、盛会のうちに終了しました。特に懇親会の満足度は高く、北陸新幹線開業後は富山にまた足を運び、おいしい料理を楽しみたいといった参加者も少なくなかったです。



コンベンション・ボランティア実地研修会(岩瀬散策コース)を開催

インフォメーション業務の資質向上を目的として、9月5日(金)にコンベンション・ボランティア実地研修会(岩瀬散策コース)を行いました。ボランティア17名が参加され、エクスカージョンの半日コースとして実際に訪れることの多い、北前船で栄えた岩瀬の街並みを探訪し見聞を広めました。

午前は、岩瀬案内グループのボランティアの案内により、「旧東岩瀬駅舎」、歴史的な北前船廻船問屋が建ち並ぶ「大町新川町通り」を散策し、富山湾を一望できる「富山港展望台」、森家土蔵群の中にある「酒商 田尻本店」の見学を行いました。

また、岩瀬の歴史や町の由来など説明を聞きながら、樹齢500年以上になる「からかさの松」、岩瀬ゆかりの彫刻家(高桑文雄)の像、大町新川町通りの家々を巡り、岩瀬の魅力を深く感じることができました。

午後には、国指定重要文化財の「北前船廻船問屋 森家」や岩瀬カナル会館の見学をしました。森家では、当時の岩瀬の歴史や繁栄の面影などを、おもしろくわかりやすい解説をしていただきながら、森家の歴史を学びました。岩瀬カナル会館では、館内の設備を案内していただき、岩瀬の曳山祭などの展示を見学しました。

また、岩瀬カナル会館から富岩水上ラインの「sora」に乗り、富岩運河環水公園へとクルージングを楽しみました。水上ラインの航路である国指定重要文化財の「中島閘門」では、船が往来できるように、海と運河の水面高低差約2.5メートルを調節するのを体感しました。

最後の目的地となる富岩運河環水公園では、富岩運河かたりべの会のボランティアの案内により、現在、美しい景観の観光地となっている環水公園内を散策しながら富岩運河の歴史や水辺の生態など解説していただくなど、有意義な研修会となりました。



大町新川町通り



富山港展望台



北前船廻船問屋 森家



岩瀬カナル会館



中島閘門



富岩運河環水公園

参加されたボランティアの方々から次のような感想をいただきました。

明治時代の情緒をしのばせる建物が並ぶ街並みは、もっとじっくり散策したいと思わせるものでした。

Aさん

岩瀬の歴史、現在に至るまでの道のり等を知ることができ、再発見となった。やはり、実際に歩いてみるのが一番だと感じた。

Bさん

各所でのガイドの方々が強力なサポートがわかり驚きました。これからも、今まで以上に切磋琢磨しようと思っています。

Cさん

実際に歩いてみたことが、人にすすめる際の何よりの収穫でした。

Dさん

インフォメーションコーナー



H26年5月25日~29日
「ロボティクス・メカトロニクス講演会2014 in Toyama」



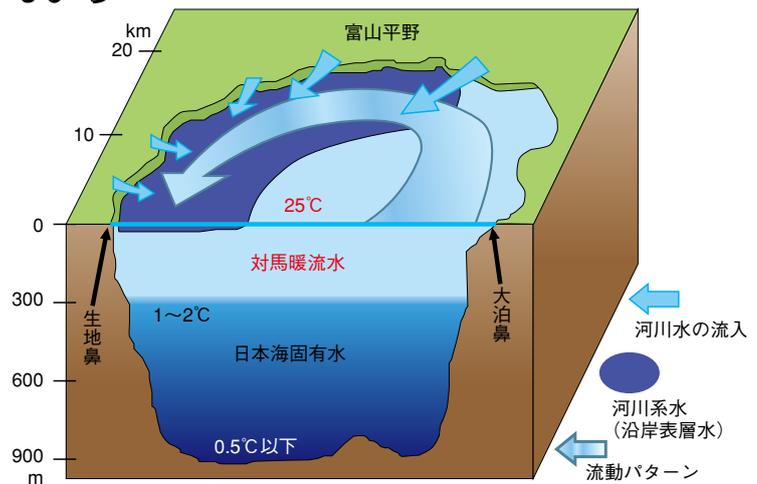
H26年6月29日「第38回全日本川柳2014年富山大会」



H26年7月17日~18日「第55回東海北陸保育研究大会」

天然の生けす富山湾

富山湾は、日本海側のほぼ中央に位置しており、世界的にも珍しい蜃気楼や海底林などから「神秘の海」と称されています。また、ブリやホタルイカ、シロエビなど、四季を通じて多種多様で新鮮な魚介類を味わえることから「天然の生けす」と呼ばれています。



富山湾の海洋構造模式図

富山のさかながおいしい理由

①食事がいい

富山湾は温暖な対馬暖流と年間を通じて水温1~2℃の冷たい日本海固有水（深層水）が層をなしており、餌となるプランクトンが豊富で、おいしい魚が育ちます。

②住まいがいい

富山湾は大陸棚が狭く、1,000mを超える海底谷が海岸近くまで迫っています。藍瓶（あいがめ）と呼ばれる海底谷があり、魚たちの格好の住まいになっているのです。

③水がいい

富山湾には、大小の河川と北アルプス・立山連峰からの伏流水が1年中、注ぎ込みます。この水で新鮮な酸素と栄養が補給され、魚たちの環境は、いつも快適そのものです。

④しつけがいい

日本海の複雑な潮流、激しい波浪を乗り越えてきた富山湾の魚たち。適度に鍛えられ、身が引き締まり、ほどよく脂がのっています。

“新鮮” “獲れたて” が食べられる贅沢

海とまちの距離が近いこと、鮮度が飛び抜けていいことも富山湾の魚の特長です。

富山湾における漁業は、定置網漁業が主流であり、定置網は、漁港から20分以内の場所がほとんどです。そこで漁獲された魚たちは、早朝に水揚げされ、新鮮なまま出荷されるので、富山では、活きのいい魚を「その日のうちに」食べることができるのです。

長年培われてきた文化と歴史

富山は定置網漁業の発祥地のひとつとされています。その歴史は古く、少なくとも約400年前には始まったとされる歴史の中で、魚を傷めず捕獲する技術を培ってきました。

富山の漁師は、常に最高の状態で市場に出荷できるよう、「おいしく」提供する技術を日々磨いています。例えば、美味しさに定評のある「富山湾のブリ」。獲ってすぐに氷水に入れる“沖締め”という技法により、抜群の鮮度を保つことできると言われています。また、食生活においても漁獲される多様な魚種をおいしく食べる工夫が暮らしの中に溶け込んでいます。昆布じめ、塩干物、いかの黒作り、ますの寿し、かぶら寿し……などなど、富山の伝統の味となっています。

富山の人が魚介類にかける金額は、常に全国トップクラス。富山湾の魚のおいしさが、自然とそうさせているのかもしれない。



“富山湾の王者”ブリ



“富山湾の神秘”ホタルイカ



“富山湾の宝石”シロエビ

第35回

全国豊かな海づくり大会 ～富山大会～

平成27年10月、富山県で開催!

「全国豊かな海づくり大会」とは

水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川的环境保全に対する意識の高揚を図るとともに、つくり育てる漁業の推進を通じ、明日の我が国漁業の振興と発展を図ることを目的に、国民的行事として全国持ち回りで開催されている大会です。本県では北陸新幹線開業直後の開催となることから、おいしい「富山のさかな」をはじめとした本県の魅力を全国に発信するとともに、県外からの多くの招待者を「おもてなしの心」でお迎えし、富山にまた来たいと思われような「温かみ」のある大会にしたいと考えています。

富山大会の概要



1 主催

豊かな海づくり大会推進委員会
第35回全国豊かな海づくり大会富山県実行委員会

2 開催日

平成27年10月25日(日)
(関連行事は10月24日(土)、25日(日)の2日間)

3 メイン会場

射水市
高周波文化ホール……式典行事
海王丸パーク……海上歓迎・放流行事、関連行事

4 主な行事

- ① 歓迎レセプション(前日)
- ② 式典行事……挨拶、表彰(漁業功績、絵画・習字コンクール入賞者)、優秀作文の発表、メッセージ発信、大会決議 など
- ③ 放流行事…歓迎演奏、漁船パレード、お手渡し、放流 など
- ④ 関連行事…ステージイベント、企画展示、物産販売等 など

5 大会テーマ

「海と森 つながる未来 命の輪」

6 大会キャラクター

「きときと君」



県内各地で展開する稚魚のリレー放流



海上歓迎・放流行事会場(海王丸パーク)のイメージ

ちょっと
ひといき

健康まめ知識

パソコンやスマホで疲れた目は ルテイン&マッサージでケアしましょう!

ITの普及でパソコンやスマホの使用時間が年々増加。慢性的な目の疲れを訴える人が増えています。加えてこの夏は異常気象による豪雨や雷雨で、睡眠不足になった人も多いのでは…? 今回は目の疲れ対策、目の健康維持を考えてみましょう。

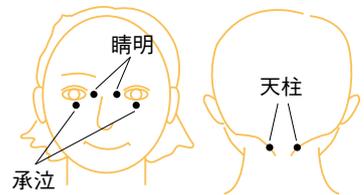
まずは目の疲れの原因。最近のIT機器の照明はLEDがほとんどで、このLED照明に多く含まれる青色光が原因です。青色光はピントがズレやすく、画像のチラつきや眩しさを引き起こします。これにより目の疲れや頭痛、肩こりなどの症状が出てくるのです。

対策として一番効果的なのは1時間に10分ほど休憩することですが、仕事中などはそうもいきません。そんな時は目のツボを押すマッサージをしてみましょう。まずは「睛明(せいめい)」というツボ。目頭と鼻の付け根の骨の間に指を当て、つまみながら押しこむように数回、刺激します。次は「承泣(しょうきゅう)」。瞳の中心の下で、骨の縁にあるくぼみに指の腹

を当て、2秒ほど押しパッと離す動作を数回繰り返します。続いて首の後ろ、髪の毛の生え際にある「天柱(てんちゅう)」を数回刺激。これだけでも随分リフレッシュできます。

栄養にも気配りを。目の疲れには「ルテイン」が良いそうです。ルテインには青色光から目を守る働きがあり、加齢に伴う白内障や黄斑変性症などの予防になることも示唆されています。ルテインは野菜や果物に含まれる栄養素で、卵にも含まれます。おすすめ食材としてはほうれん草、アボカド、ブロッコリー、トマト、オクラなど。このほかビタミンA、C、Eも目の健康維持に効果的です。

ともかくスマホの使い過ぎは目に大きな負担をかけます。定期的な目を休めること、野菜の多い食事に心がけ、健康な目を保ちましょう。



平成25年住宅・土地統計調査結果(速報) (平成25年10月1日実施)より ～調査結果から見える富山県の特徴～

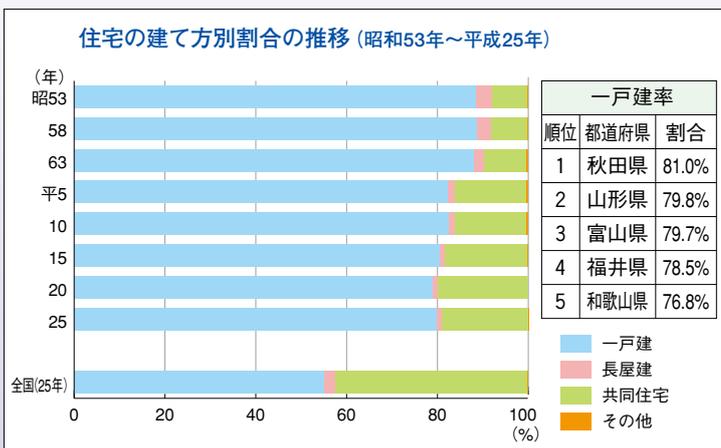
1 居住水準は全国トップ

持ち家住宅率や、1住宅当たりの住宅延べ面積・居住室数・居住室の畳数は全国第1位となっており、富山県の居住水準は全国トップといえます。

項目	平成25年 富山県		全国平均
	数値	順位	
①持ち家住宅率	79.5%	1	61.9%
②1住宅当たり住宅延べ面積	147.77㎡	1	93.55㎡
③1住宅当たり居住室数	6.39室	1	4.58室
④1住宅当たり居住室の畳数	47.63畳	1	32.69畳

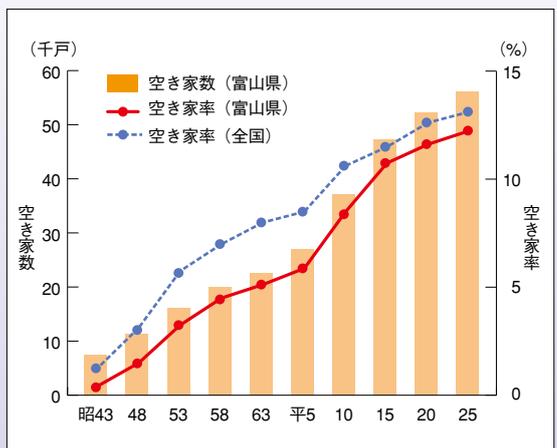
2 一戸建てが多い

住宅を建て方別にみると、一戸建率は79.7%(全国54.9%)と全国に比べその割合は高く、全国第3位となっています。



3 空き家は増加傾向

空き家率は12.8%で、全国(13.5%)に比べると低いものの、全国と同様、増加傾向が続いています。



富山県内の博物館・美術館など

立山博物館

富山県「立山博物館」は、立山の雄大な自然と立山信仰の精神世界を、実物資料等で紹介する「展示館」と「山岳集古未来館」、映像資料で体感する映像ホール「遙望館」、オブジェやアート等で体感する「まんだら遊苑」の四施設を中心に紹介する広域分散型の博物館です。立山博物館の見どころは、単に展示物を観覧するにとどまらず、「宿坊」や「布橋」など地域の歴史的空間の散策などを通じて体感できることです。出来れば時間をかけてゆっくり散策し、「癒し」の時間を満喫していただければ幸いです。近年復元されて注目を集めている布橋灌頂会の舞台も、敷地内にあります。



DATA

〒930-1406 富山県中新川郡立山町芦峯寺93-1 TEL 076-481-1216 FAX 076-481-1144
<http://www.pref.toyama.jp/branches/3043/3043.htm>

●開館時間 9時30分～17時(展示室入館は16時30分まで) ●観覧料 展示館：一般300円(240円)、遙望館：一般100円(80円)、まんだら遊苑：一般400円(320円)、山岳集古未来館は無料、()は20名以上の団体割引料金、3施設セット券：一般650円。高校生以下は無料 ●休館日 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始 ●アクセス／(車)JR富山駅から約45分。北陸自動車道立山ICから約30分(電車)富山地方鉄道立山線千垣駅下車、徒歩2km。

黒部市美術館

黒部市美術館は黒部市制施行35周年を記念して、市内の篤志家が行った文化向上のための寄付をもとに建設された美術館で、平成6(1994)年4月9日に開館いたしました。収蔵作品約1,000点の内700点が日本の近・現代の版画作品で、県内最大の収蔵数をほこります。「小さくても光り輝く美術館」を目標に掲げて展開される企画展には、全国的視野に立ち第一線で活躍する美術作家の紹介や、地域で活躍する郷土作家の紹介の他、身近で親しみやすい絵本の展覧会など幅広い世代が楽しめるような内容となっています。美しい水辺に隣接する当館で、素敵な時間を過ごしてください。



DATA

〒938-0041 富山県黒部市堀切1035(黒部市総合公園内) TEL・FAX 0765-52-5011

●開館時間 9時30分～16時30分(入館は16時まで) ●観覧料 展覧会により異なる ●休館日 月曜日(祝日、振替休日の場合はその翌日)祝日の翌日・年末年始 ●アクセス／ JR黒部駅からタクシーで7分。電鉄黒部駅から、地鉄バス「生地」行き乗車、「生地中區藤が丘クリニック前」下車、徒歩10分。北陸自動車道、黒部インターチェンジから車で15分。

南砺市立福光美術館

「なぜ富山に棟方志功の大作の揃う美術館？」という質問をよく受けます。昭和20年、東京は連日の大空襲でした。大切な板木や民芸品をすべて灰にしてしまった棟方志功一家は、4月に福光に疎開しました。風光明媚なこの地で、新たに生きて行こうと決意し6年8カ月を暮らしました。この地での旺盛な制作活動が、やがて世界のムナカタへ飛翔するものになります。この地に生まれた花鳥画家、石崎光瑠の代表作とともに、常設展示しています。



DATA

〒939-1625 富山県南砺市法林寺2010 TEL 0763-52-7576 FAX 0763-52-7515

<http://nanto-museum.com/>

●開館時間 9時～17時(入館は16:30まで) ●観覧料 〈常設〉一般300円、高大生200円、中学生以下無料(企画展の入館料)新常設展示場の増築工事中のため休展、27年3月7日(土)より棟方志功展、料金未定 ●休館日 火曜日(祝日は開館)、祝日の翌日・年末年始(ただし棟方志功展会期中は無休) ●アクセス／北陸自動車道小矢部ICより8分、東海北陸自動車道福光ICより12分。JR城端線福光駅下車・車で5分。JR金沢駅より車で40分。駐車場あり。

富山おみやげ図鑑

45

「立山シフォン」

立山山麓のきれいな空気でふくらんだ、米粉のシフォンケーキ。無添加で手づくり、おかあさんたちの真心がこもった、特別なシフォンです。

米っ粉倶楽部

立山町下白岩165 TEL 076-463-2820

「立山のちから米」

立山山麓の大自然の「ちから」が育んだ、極上のコシヒカリを、お米の名産地からお届けします!

グリーンパーク吉峰内 よしみね交流館

立山町吉峰野開12 TEL 076-483-8022



46

「苦屋の里(とまやのさと)」

栗をざくざくと砕き、少しの砂糖を加えて炊きあげ、野趣ある歯触りと豊かな栗の風味を特徴としています。茶巾絞りにて苦屋(かやぶき屋根の田舎家)の形に仕立て、山里の情景をあらわしています。皇族の方からのご指名も賜っております。

販売期間：9月20日頃～4月初旬

価格：6個入り 1,782円、12個入り 3,510円

株式会社若林屋総本家

小矢部市泉町13-10 TEL 0766-67-0408



秋風が立ち、野山が色鮮やかに染まる季節となりました。



10月 11月 12月 コンベンション・カレンダー

- 10月**
- 4 第55回 JFA サッカードクターセミナー
～5 富山第一ホテル・富山県空港スポーツ緑地陸上競技場 [100人]
 - 5 T2K 実験(東海～神岡長基線ニュートリノ実験)共同研究者会議
～11 ボルファートとやま [200人]
 - 8 第48回日本芳香族工業会大会
～10 富山国際会議場 [130人]
 - 11 2014年度日本語教育学会秋季大会
～12 富山国際会議場 [500人]
 - 12 かがやき未来交流会
～13 富山国際会議場 [300人]
 - 15 第51回東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会富山大会
～16 富山県民共生センター [450人]
 - 15 北陸デスティネーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議
～17 ANAクラウンプラザホテル富山、富山国際会議場ほか [850人]
 - 16 OECD・富山市：都市の国際ラウンドテーブル
～17 ～高齢社会におけるレジリエントな都市～
富山国際会議場 [250人]
 - 16 第49回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究大会富山大会
～17 富山国際会議場・パレブラン高志会館 ほか [795人]
 - 18 日本経済法学会 2014年大会
富山大学五福キャンパス [200人]
 - 19 第16回臓器移植推進国民大会
富山国際会議場 [800人]
 - 19 第57回日本産業衛生学会 北陸甲信越地方会総会
富山県民共生センター [150人]
 - 21 第58回生活と環境全国大会
～23 富山国際会議場 [2,400人(延べ人数)]
 - 22 深層水フォーラム2014
パレブラン高志会館 [100人]
 - 23 第52回青色申告会 北陸ブロック大会
～24 宇奈月ニューオータニホテル [350人]

- 10月**
- 24 富山大学人間発達科学部附属特別支援学校
教育実践研究会
富山大学人間発達科学部附属特別支援学校 [100人]
 - 25 日本機械学会 第92期 流体工学部門講演会
～26 富山大学五福キャンパス [500人]
 - 27 第14回国際伝統医薬シンポジウム・富山2014
～28 富山国際会議場 [300人]
 - 30 第28回東海北陸地区へき地教育研究大会
～31 平成26年度富山県へき地・小規模学校教育研究大会
パレブラン高志会館 ほか [300人]
 - 30 2014(平成26)年度龍谷総合学園 学校保護者会連合会総会
～31 本願寺富山別院・富山国際会議場 [150人]
 - 1 日本認知・行動療法学会第40回大会
～3 富山国際会議場・富山商工会議所 [1,200人]
 - 6 東海・北陸ブロック市区町村社協職員研究集会
～7 宇奈月ニューオータニホテル [150人]
 - 12 第55回全国病弱虚弱教育研究連盟研究協議会
並びに総会 富山大会
パレブラン高志会館・富山県教育記念館 [200人]
 - 22 2014年度精密工学会北信越支部学術講演会
富山県立大学 [80人]
 - 22 日本不動産学会秋季全国大会
～23 富山大学五福キャンパス [200人]
 - 5 日本プロセス化学会2014 ウィンターシンポジウム
富山国際会議場 [400人]
 - 9 第37回情報理論とその応用シンポジウム(SITA2014)
～12 宇奈月ニューオータニホテル [200人]
 - 17 Active Enzyme Molecule 2014
～19 (2014年酵素活性分子シンポジウム)
富山国際会議場 [250人]
- 11月**
- 12月**

INFORMATION

財団の活動を支えていただける賛助会員の方々を募集しています。

役員等の選任

【年会費】法人3口(3万円)以上 個人1口(1万円)以上

【特典】1 コンベンション開催情報の提供

2 飲食店の場合「飲食マップ」、ホームページで紹介

3 年4回発行の機関紙提供

4 賛助会員交流セミナーの開催

お問い合わせ (公財) 富山コンベンションビューロー

TEL : 076-421-3300 URL : <http://www.cap.or.jp/tcb/>

第3回理事会及び評議員会において、人事異動に伴う一部役員等の選任が行われ、次の皆さんが選ばれました。

新任 理事 尾島 志朗

(北陸電力株式会社常務取締役営業本部長)

評議員 亀井 明紀

(富山県観光・地域振興局長)

賛助会員
募集中!

編集後記

北陸新幹線がよいよ来年3月14日(土)に開業することが決まり、県民の夢と希望を乗せて東京―富山間を2時間8分で結ぶことになりました。去る8月5日には、新型車両W7系が初めて県内区間を試験走行し、開業への機運が一段と高まってきています。

コンベンション施設及び宿泊施設はホームページをご覧ください

ようこそ、富山県へ

[編集・発行]



公益財団法人
富山コンベンションビューロー

〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3 富山商工会議所ビル7F

TEL.076-421-3300 FAX.076-421-0963

URL : <http://www.cap.or.jp/tcb/> E-mail : toyama-213@voice.ocn.ne.jp